

平成29年2月16日

第2回 学校評議員会 議事録

岐阜市立岐阜商業高等学校
司会 教頭 記録 瀬瀬

1 会議の名称 学校評議員会 (第2回)

2 会議参加者 委員 安藤久男 鏡島自治会連合会会長
竹本康史 岐阜聖徳学園大学教授
瀬瀬孝義 東栄管機株式会社生産部長 (欠席)
古田淑子 元PTA副会長 (欠席)

学校関係者 松本久士 PTA会長

学校側 高木茂 校長
浅井芳仁 教頭
大野聡 事務長
瀬瀬良二 教務主任
廣江修 生徒指導主事
杉山明宏 進路指導主事
浅井智世 特別活動部長
今井哲 商業科主任

3 会議の目的 地域社会との連携を深め、開かれた特色ある学校運営を推進する。

4 会議の開催 平成29年2月16日(木) 14:00~15:00
校長室

5 会議の概要

(1) 挨拶(学校長)

本日は授業参観の後に各分掌から一年間の教育活動に対する取組状況と反省を報告させていただきます。取組や本校に対するご要望ご感想など忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

(2) 授業参観

2年A組「ビジネス情報」「情報概論」

2年B組「英語Ⅱ」

(3) 学校説明

教務部・生徒指導部・進路指導部・特別活動部・商業教育部の分掌長から本年度の取組状況と来年度に向けての課題・改善案について自己評価をもとに説明した。

(4) 評議員からの意見

- 意見1 11月に開催された伝統行事「市岐商デパート」は今年度も素晴らしかった。100点満点を付けてもよいと思った。
- 意見2 本日授業を参観したが90点から100点を付けてもよい。普段の挨拶も良いが真剣に授業に向かう姿勢も素晴らしかった。
- 意見3 アクティブ・ラーニングは高校でも取り入れを迫られているが、アクティブ・ラーニングとは生徒の様子を確認しながら授業を進めることであり、実務系を指導する専門高校や大学では以前から取り組まれている。本日の参観でも生徒の状況を確認しながら授業を進められていたと思う。
- 意見4 現状も素晴らしいが、現状に満足することなく来年度に向けて新たな課題を設定して取り組む先生方の姿勢が素晴らしいと感じた。
- 意見5 岐阜市外に在住しているが、市外の企業関係者に話を聞くと本校の生徒への求人意欲は高いものがある。しかし、本校に企業から求人依頼をしたいけれども既存枠に割り込んで求人依頼をするのをためらっているようだ。新規の会社に積極的に企業訪問をして求人開拓をすることも大切だと思う。
- 意見6 本校は資格取得にも力を入れて指導している。成果をもっと公表してもよいのではないか。
- 意見7 入社後に直接的に資格取得で得た知識や技能で仕事ができるわけではない。一定期間の研修が必要である。しかし、資格取得に向けた努力は貴重であり採用では考慮されているようだ。
- 意見8 資格取得に励むことはよいことだ。企業では資格プラスアルファを望んでいる。そのプラスアルファにあたる人間力の向上に向けた指導の充実を図って欲しい。

(5) 会議のまとめ

いただいた貴重な意見を取り入れ、本校の一層の改善に努め、魅力あふれる学校づくりに学校を挙げて取り組んでいきます。